

1. 仙台市環境保全基金の残高等

		金額 (単位:円)	備考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	412,996,504	
	内訳	うち、国費相当額	203,488,970
		うち、地方負担相当額	209,507,534
		うち、負担附寄附金等	
②	基金運用益	1,279,138	
③	その他収入	4,061,350	
④	負担附寄附金等		
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	9,102,883	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	409,234,109	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	201,193,598
		うち、地方負担相当額	208,040,511
		うち、負担附寄附金等	

2. 保有割合

	次年度の基金類型	取崩型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金残高		409,234,109	
⑨	事業費 (次年度から終了年度までの見込額)		407,143,000	
⑩	保有割合		1.005	= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額)
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	合計	事業費		備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
			一般財源等	基金充当額				
1	環境配慮行動促進事業 (環境学習等)	8,664,689	2,794,808	5,869,881	個票	63.8%	6,929,000	45,875,000
2	環境配慮行動促進事業 (電動車普及啓発)	0			R5より事業実施	—	50,938,000	361,268,000
3	リサイクルプラザ運営管理	38,840,230	35,607,228	3,233,002	寄付によるもの	—	—	—
4		0						
5		0						
6		0						
7		0						
8		0						
9		0						
10		0						
11		0						
12		0						
13		0						
14		0						
15		0						
合 計		47,504,919	38,402,036	9,102,883			57,867,000	407,143,000

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	令和9年度までに環境配慮行動促進事業への年間参加者数を20,000人とする。	
	成果実績	12,772
	目標値	20,000
	達成度	63.8%

事業番号

令和4年度 事業報告書

事業名	環境配慮行動促進事業	新規・継続区分	継続
事項名	環境学習等	開始年度	平成29年度
担当部署	環境局環境部環境共生課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

市民が積極的に環境配慮行動を実践することができるよう、環境学習の機会の提供等を通じ、一人一人の環境への意識を高めるために必要な普及啓発を行う。

目標値：環境配慮行動促進事業への年間参加者数合計を20,000人とする。

2. 概要

- ①せんだい環境学習館の運営
 - ・環境に関する図書・教材の貸出し
 - ・環境に関する多様な講座の開催
 - ・子どもたちへの環境学習の場の提供 等
- ②杜の都の市民環境教育・学習推進会議による環境教育・学習
 - ・環境学習プログラムの実践
- ③せんだい環境学習講座
 - ・環境に関する出前講座の受講支援
- ④四ツ谷用水再発見事業
 - ・杜の都・仙台の礎である四ツ谷用水に関する啓発イベントの実施

3. 根拠法令等

- ・環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

4. 実施内容等

- ①せんだい環境学習館（たまきさんサロン）の運営
 - 利用者数：3,143人
 - サロン講座開催数：22回
- ②杜の都の市民環境教育・学習推進会議（FEEL Sendai）による環境教育・学習
 - ・杜々かんきょうレスキュー隊事業
 - 本市の自然環境を体験的な学習のフィールドとして活用する環境学習プログラムの実践
 - 利用件数：62回
 - 参加者数：2,190人
 - ・[環境社会実験]未来プロジェクトin仙台
 - 環境に配慮した行動を社会に広げる企画の募集、委託による実施
 - 参加者数：319人
 - ・環境フォーラム
 - FEEL Sendaiの活動報告や情報交換及び参加者間の交流イベントの実施（仙台防災未来フォーラム内で実施）
 - 来場者数：3,900人
- ③せんだい環境学習講座
 - 環境に関わる専門的な知識や技術を有する学識経験者・NPO団体等による出前講座情報の紹介、及び学校や地域団体の講座受講支援
 - 利用件数：85件
 - 参加者数：3,136人
- ④四ツ谷用水再発見事業
 - 杜の都・仙台の礎として重要な四ツ谷用水の意義の周知・継承、及び水環境全体についての見識を深める啓発イベントの実施
 - ・四ツ谷用水講座（2回） 参加者数：84人